

10月



あの日のあの川 リレー日記 ～第76話～



あの日のあの川
リレーDiary

みなさんはどこの川でどんなことをした記憶がありますか？ 幼少期や青春時代に体験した川での記憶を日記として掘り起こして語るコーナーです。リレー形式で毎回次の人にバトンをつなぎます。

第76話主人公 芦村亮人

(筑波大学大学院 システム情報学研究科 構造エネルギー工学専攻 白川(直) 研究室『川と人』ゼミ)

(□川ガール・■川系男子)

(出身地を流れる川：神奈川県早渕川)

「水がなくなった!？」

いつのこと? : 小学生

どこの川? : 相模川

宮下さんからバトンを受け取りました。白川研究室所属の芦村亮人と申します。

僕が小学生のころ、家族でバーベキューをしに行った時のことです。祖父母の実家が近かったこともあり、相模川の河川敷にある上大島キャンプ場に行きました。今回は、そのキャンプ場近くにある池について紹介させていただこうと思います。

相模川は山梨県、神奈川県を流れる一級河川です。その河川敷沿いに位置している上大島キャンプ場はテントやバーベキュー炉などがあり、釣りや桜の名所としても有名なキャンプ場です。とてもいいところなので興味がある方はぜひ行ってください!

その日は朝早くから実家を出発し、お昼前にはキャンプ場につき、お肉を焼いて食べ、近くに大きな池があるということでそこで遊ぶという流れでした。その池を目の当たりにした際には、とても大きくて驚いた記憶があります。実際にその池は学校のプール2個分程の大きさで、水深も当時の僕の顔近くまでありました。また、真夏なのに水温がとても低くて、池に入るのに勇気が必要なくらいでした。人もたくさんいて、子供たちが浮き輪などを持ってきて遊んでいました。水は透き通っていて、魚も泳いでいました。たくさん遊び、とても楽しい思い出とともに帰宅しました。

それから2年越しに再び楽しかったキャンプ場に行った時のことです。前回と同じようにバーベキューをし、池に遊びに行ったところ、人もたくさんいて、とても大きかった池が1/5程度の大きさになっていました。とても楽しみにしていたのですが全く違う姿になってしまっており、とても残念だったのが今でも覚えています。

リレー日記を書かせていただく際にこの思い出が浮かび調べてみたところ、このような池のことを“河跡湖”と呼ぶそうです。河跡湖は川の流れが変わった後に、川の一部が取り残されて形成される水たまりや池のことを指し、川の近くで自然に発生しやすいものです。そして、時間の経過とともに蒸発したり、土砂や泥が堆積し、水深が浅くなり、最終的になくなってしまうことがあります。初めて行ったときは、水がきれいだったこともありまだ川から切り離されていないか、切り離されて間もない状態で、その後完全に切り離されてしまい、池の多くの水がなくなってしまったのだと思います。

このリレー日記を通じて身近にある川でもまだ自分が知らないことがたくさんあるのだと感じました。近くの川から目を向けて、川に対する知見を広げていきたいと思っています。

(次は佐々木さんにバトンを託します)